

18年度米消費拡大関連予算概算決定の概要

平成17年12月24日

食育の取組と一体的な推進 (米を中心とした主な取組)

にっぽん食育推進事業 3,945(588)百万円の内数

食事バランスガイドの活用

米穀販売店のお米マイスターによる消費者への的確な情報提供と米消費拡大の取組を実施
コンビニエンスストアやファミリーレストラン等において、若年層の朝食欠食の改善等を情報提供

米を中心とした日本型食生活の普及・啓発

モデル地域における多様な取組への支援とその実証を通じ、全国的な普及を促進
都市部の児童・生徒を対象とした体験学習による次世代米消費の確立
米飯学校給食の実施回数が少ない地域(都市部)における米飯学校給食の推進

多様な媒体等の活用

訴求効果の高いテレビ番組、車両広告、インターネットコンテンツ等を活用した普及・啓発の展開

食育のシンポジウムやイベントの開催

医師・栄養士を対象とした食育健康サミット・セミナーの開催

加工・流通段階における米消費拡大の取組

米加工品新規需要開発の促進

83百万円

米加工新技術の研究・開発、新製品の普及・定着

米の流通改善等

57百万円

米の品質・工程管理の推進と米穀販売業の人材を育成等

日本産米の輸出促進

190百万円の内数

輸出先国での販売促進活動等

備蓄米の導入支援

米飯学校給食無償交付: 4千トン

米加工品無償交付: 3百トン

米加工品特例売却: 4千トン

食育を推進する中で米を中心とした「日本型食生活」の普及と
米加工・流通段階の取組の総合的な実施による米の消費拡大